後、若者や女性にもっと建設業に入っていただき、長く働いてもらうためには、話し方も含めて様々な配慮、工夫が必要なようですね。

ところで、それぞれの方々の会社や現場では女性の数は少ないですか。

宮澤　私の会社には女性は事務員さんが2名いますけれども、それ以外はすべて男性で、現場には私の知る限り女性はまったくいないですね。

渡邊　当社も女性の数は少なく、現場に行くと男性ばかりです。周りで「合コン」などが開かれている様子も無く、女性との出合うチャンスは少ないようです。

司会（渡邊）　若い男性が建設業に魅力を感じない理由の一つに女性が少ない職場ということも言われ、都中建での「合コン」開催も話題にのぼるほどです。それほど建設業における担い手、特に若者不足は深刻で、協会としても女性の技術者の方々が働きやすい職場づくりの必要性の啓蒙に取り組み始めました。

女性が増えることで、職場の雇用・労働環境の改善だけでなく、女性の視点も加えた新たな製品（建造物）、サービスの提供も可能で、雰囲気も変わって、さきほど出た話のような職場の「揉め事」が少なくなることも期待できます。

前職は介護で、女性の職員は多かったと思いますが、今も様々な気遣いが求められる総務部門におられる宮澤さんはどのようにお考えですか。

宮澤　日常的には朝出発して夕方帰って来る人たちを迎え入れることが多いのですが、事務所がごった返している時でも女性がいると職場の雰囲気は和みますし、健康面など色々と気を使ってくれるのはありがたいですね。

司会（渡邊）　宮澤さん自身、おじいちゃん、おばあちゃんの話を聞いたりしていた経験から、聞き上手で、前職の経験が今の仕事に生きているのでは。

宮澤　そうですね。自分ではどの程度役に立っているかはわかりませんが、少なくとも気配りをするということでは、今後も心がけていきたいと思います。

司会（渡邊）　練さんは今の職場に前の職場の経験が生きていますか。

練　化粧品とは強弱は違いますが、物をつくるワクワク感は共通で、前職があったからこそ今の新たな職場にチャレンジしたということになります。

司会（渡邊）　渡邊さんは前の仕事の経験が今に生かされていることは。

渡邊　書店のアルバイトで、特に営業などをやっていたわけではないので、特にこれがということはないのですが、あえて探すとすれば、金額、数字を見ていたところが多少は生きているかなと思っています。とにかく今は勉強中ですから、いろいろなことを吸収し、早く仕事を覚えていきたいと考えています。

司会（渡邊）　みなさんが建設の仕事に従事した期間はまだ短いですが、これまでの8か月、また半年ほどの職場生活を振り返って感じたことや提案、さらには今後の夢等がありましたらそれぞれの方々におうかがいします。

宮澤　さきほどから話に出ていた建設業の担い手の確保を進めるには、来年4月からは社会保険等に加入していないところは現場に出られないという問題で、当面はその加入を徹底することが必要だと考えます。さらに、建設業界はまだ結構日給月給制が多いようですが、それを月給制にする、また、残業時間の短縮や週休2日制を取り入れるなど雇用・労働環境の改善を期待しています。

渡邊　これらが実現すれば、週末だけではなく、ウイークデーの過ごし方も充実し、就職選択先としての間口も広がり、建設業に入る若者や女性も増えるでしょう。

あと、私は親の介護をしております関係から、そうした介護や子育てに関して介護休暇、育児休暇などを取り入れていただくと安心して働けますね。

練　夢は、現場監督になることです。その際、心掛けたいのは、「やさしい現場監督」で、現場で色々な作業員の方たちと話をしていると、個々で表現は異なっても、みなさん「やさしい現場監督」になって欲しいということです。

「やさしい」とは、言葉遣いもそうでしょうが、それ以上に色々な現場を回っていると、中には事前の説明不足、確認不足等が作業員間のトラブルとなる現場もあり、皆さん、仕事を円滑に進むことができる指示、確認等など、理解を高めるために必要な「優しさ、易しさ」を求めているような気がします。

私が将来監督になった時は、自分のような経験の浅い者にも、仕事の内容等をしっかりと伝えることのできる「やさしい監督」になれるよう、自分を磨いていければいいな、そう思っています。

もっとも、こんな生意気なことを言う私のような者に仕事を教えるのですから、監督や先輩など周りの方々は大変だと思います。

渡邊　私もまだ勉強中の身で、立派なことを言える立場にはありませんが、今のお話を聞いていて、例えば私の関係でいえば、下請、孫請さんへと仕事が発注される中で、確実に情報が伝わっていくように努めたいと思います。

宮澤　さきほどから話をしていた建設業の担い手の確保を進めるには、来年4月からは社会保険等に加入していないところは現場に出られないという問題で、当面はその加入を徹底することが必要だと考えます。さらに、建設業界はまだ結構日給月給制が多いようですが、それを月給制にする、また、残業時間の短縮や週休2日制を取り入れるなど雇用・労働環境の改善を期待しています。

渡邊　これらが実現すれば、週末だけではなく、ウイークデーの過ごし方も充実し、就職選択先としての間口も広がり、建設業に入る若者や女性も増えるでしょう。

あと、私は親の介護をしております関係から、そうした介護や子育てに関して介護休暇、育児休暇などを取り入れていただくと安心して働けますね。

練　夢は、現場監督になることです。その際、心掛けたいのは、「やさしい現場監督」で、現場ですが、どうすればもっと建設業に若い人たちや女性、もしくは他業種から一人でも多く来てくださるかをもっとフランクに語りあえる懇親の場等も企画したいと考えています。皆さんには今後も長くそれぞれの職場でぜひ頑張ってご活躍いただき、様々な機会でその経験等をお話しいただければありがたいと思います。

ありがとうございました。

新たな資格にも挑戦

渡邊　峻 氏

ともに「WLB」推進

渡邊　裕之 氏

渡邊　裕

渡邊　峻

ールモデルに、あとに続く若い人たちがさらに建設業、職場を魅力あるものとしていただけるものと期待しています。

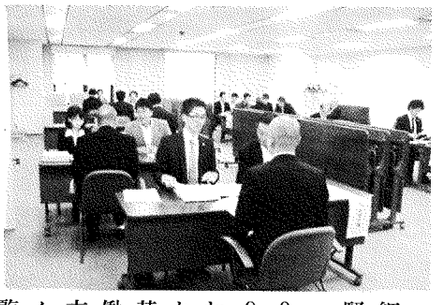
渡邊　ファミコンとかスーパーマリオなど、80年代～90年代のゲームソフトを集めています。また、高校時代は弓道をやっており、3段をとりました。しばらく中断していたのですが、4段を目指して再開しようと思っています。

司会（渡邊）　本日、お話を伺ってうれしかったのは、皆さん建設業に何らかの魅力を感じてくださっていることと、資格の習得などでさらにステップアップしていく前向きな意識が伝わってきたことです。成長が楽しみです。

一方で皆さんは会社に入ってまだ期間が短いですから、これから1年、2年、3年、5年……と過ごしていくに連れて責任ある立場、指導者の立場になっていくと現在はまだ出会っていない困難な問題や立場ゆえのジレンマに直面したりすることもあるでしょうし、なかなかプライベートに充実した時間を費やせないことがあるかも知れません。

建設業、建設業界が今大きく変わろうとしている中、皆さんとその同僚がスクラムを組んで困難を克服し、プライベートと仕事の両立したスタイルなどもつくりあげていっていただき、それをロールモデルに、あとに続く若い人たちがさらに建設業に若い人たちや女性、もしくは他業種から一人でも多く来てくださるかをもっとフランクに語りあえる懇親の場等も企画したいと考えています。皆さんには今後も長くそれぞれの職場でぜひ頑張ってご活躍いただき、様々な機会でその経験等をお話しいただければありがたいと思います。

ありがとうございました。



建設労働者緊急育成支援事業

厚生労働省から建設業振興基金が受託して、16年度から「建設労働者緊急育成支援事業」がスタートした。

建設業で働くために必要な基礎知識・技能や資格の取得、就職するまでを業界が一体となってバックアップ。建設業で働いてみたいという新卒者、離転職者、未就職卒業者等を対象に、職業訓練を実施し建設業に従事するために必要な各種資格の取得、技能修得に取組み、地元の建設業への就職に結びつけるもので、振興基金を中央拠点に、全国に16の地方拠点があり、東京都中小建設業協会は他団体等に先駆けて都内初の地方拠点となり、初年度からこれまで4回実施してきた。次回は3月9日から29日にかけて行われる。

同事業の詳細は、都中建の緊急育成窓口（03-6380-1248）にお問い合わせいただくか、建設業振興基金の建設労働者緊急育成支援事業ホームページをご覧ください。